

# 説明文を読むときに考えること

段落 …小さいまとめ（１マス空いている）

話の内容でまとめていく

まとめ …大きなまとめ Ⅱ 構成（初め・中・終わり）

初め

- ・ 問い
- ・ 話題提示

・ 筆者の主張の紹介

中

…説明 …問いに対する答え、筆者の考えの詳しい説明

- ・ 事例

・ 実験、調査、観察

・ 事実と考える など

（中のまとめがある場合もある）

終わり

…まとめ …答えのまとめ

・ 筆者の主張

対応する

○ 筆者の主張… 作品を通して筆者が読者に伝えたいこと。

この主張を伝えるために筆者は作品を作っている。

○ 作品を読んで考えたいこと

☆ 内容面

… 筆者の主張に対して納得したかどうか

書きぶりの面 … 内容を伝えるための書きぶりの工夫があったか

事例の順序は適切だろうか、図やグラフは効果的だろうか、  
文章中の言い回しは読者をひきつけているだろうか、など。

↓ 考えの形成につながる

☆ 書きぶりの工夫（事例や図など）に効果があるかどうか

筆者の工夫にどのような効果があったのかを考えてみましょう。

そういった工夫を使うことで、豊かな文章になっているのか、自分の考えを作っ  
ていきましょう。

☆ 自分が書き表す文章に取り入れよう

書きぶりの工夫を自分が書く文章に取り入れていきましょう。

どのような工夫をすれば、自分の考えが相手にわかりやすく伝わるか、納得して  
もらうにはどう書けばよいか、相手を意識しながら書き進めていきましょう。